

# 岡山大学の教育方法・内容等についての卒業生による評価

## 令和元年度卒業生アンケート結果

令和2年6月

## 1 調査の趣旨

本学では、自主的・自律的な質保証への取り組みの一環として、継続的かつ多角的に教育成果の把握を行っている。データ収集はその基礎となるものであり、教育に関する全学的な調査として、新入生アンケート、入学生アンケート、入試成績と入学後の成績の追跡調査、学生による授業評価、就職先等に対するアンケート、学修行動調査等を実施している。

卒業予定者に対するアンケート調査はその一環であり、卒業予定者を対象に、卒業直前までの全体的な教育成果について調査するものである。本調査は平成16年度から毎年度実施しており、調査項目は状況に応じて修正されてきたが、本学の目的・目標等に示された知識、諸能力の獲得状況及びそれに寄与した教育活動、教育や施設設備の満足度等、基本的な調査項目は一貫しているため、単年度の状況だけでなく、経年変化も把握できる調査となっている。

本年度も、質保証及び教育改善に資する基礎的データを提供するために、卒業予定者に対するアンケート調査を実施し、その分析を行った。

## 2 調査の実施

### 【調査対象】

令和元年度(令和2年3月卒業)における全学部の卒業予定者を対象にアンケート調査を実施した。併せて、過去5年分のデータを用いて、平成27年度から令和元年度までの経年変化についても調査を行った。(令和元年度と同じ質問項目が存在する場合に限る。)

### 【調査の内容】

#### 教育目標の達成度

「幅広い教養」「専門的知識等」「論理的思考力」など、10種の教育目標の達成度を「十分獲得した」から「獲得していない」まで5段階の回答を求めた。

#### 達成に寄与した授業活動・諸活動

教育目標の達成のためへの授業活動・諸活動の寄与を調べるために、教育目標の中の「幅広い教養」「専門的知識等」「リーダーシップ」などに関して、「教養教育科目(主題)」「専門教育科目(講義)」「サークル活動」など10種の活動の寄与の大きさを「大きい」から「小さい」までの5段階、及び「行っていない」の中から回答を求めた。

#### 教育方法・内容等の満足度等

「大学教育全般についての満足度」を「非常に満足している」から「非常に不満足である」までの7段階で、「教養教育科目(主題・個別)」「専門教育科目(講義)」「図書館図書・雑誌充実度」「パソコン等充実度」などの項目を「よかった」から「悪かった」までの5段階で回答を求めた。

## 【調査方法】

昨年度までは調査紙による調査であったが、本年度より moodle によるオンライン調査へ変更している。回答期限は令和 2 年 3 月 27 日までとした。

## 【回収数・回収率】

直近 3 年間の回収数・回収率は以下のとおりであった。オンライン調査への変更の影響により回収率が大きく下がっており、法学部夜間主コース，経済学部，経済学部夜間主コース，MP/GDP は 30% を切っている。回収率減少の他の要因としては新型コロナウイルスによる拡大防止策などの影響も少なからず考えられる。

表 1.平成 29 年度～令和元年度の回答数および回収率

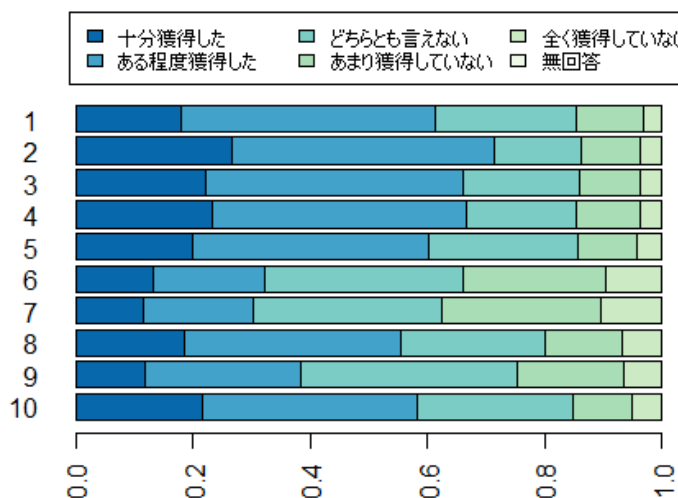
学部	H29		H30		R1	
	回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率
全学部	2055	91.8%	2028	96.0%	1190	53.6%
文学部	162	92.6%	170	96.0%	119	69.6%
教育学部	254	90.4%	267	94.3%	138	49.1%
法学部	157	86.3%	179	86.1%	129	65.2%
法学部(二部・夜間主コース)	14	87.5%	9	40.9%	6	37.5%
経済学部	204	100.5%	197	94.7%	56	29.5%
経済学部(二部・夜間主コース)	29	82.9%	31	79.5%	7	20.6%
理学部	135	88.8%	135	88.8%	70	45.8%
医学部医学科	112	100.0%	122	100.0%	41	34.5%
医学部保健学科	167	93.3%	157	93.5%	119	70.0%
歯学部	50	102.0%	42	93.3%	40	90.9%
薬学部薬学科	38	97.4%	41	95.3%	26	72.2%
薬学部創薬科学科	39	102.6%	44	100.0%	15	39.5%
工学部	487	98.2%	429	88.8%	262	53.3%
環境理工学部	108	74.5%	92	62.6%	73	50.3%
農学部	83	69.2%	103	81.7%	84	72.4%
MP/GDP	16	100.0%	10	71.4%	5	27.8%

※H30 年度以前，回収率が 100% を超えているところが存在するが，原因としては学部・学科コードの回答ミス等の可能性が考えられる。

## Q1 教育目標の達成度

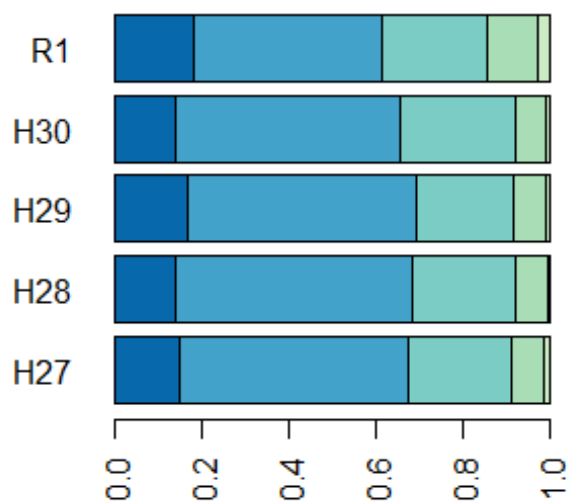
「教育目標の達成度」に対する集計結果を以下に示す。「十分獲得した」と「ある程度獲得した」の合計に着目すると、「2.専門的な知識・技能・態度」「3.物事を論理的に考える力」「4.情報を収集・分析し効果的に活用する力」が高く65%を超えている。しかしながら、「6.グローバル化に対応した国際感覚」、「7.外国語能力」、「9.リーダーシップ」に関しては50%を下回っており、これらの資質・能力を高めることが課題といえる。

	十分獲得した	ある程度獲得した	どちらとも言えない	あまり獲得していない	全く獲得していない
1.幅広い教養	18.0	43.4	24.1	11.4	3.1
2.専門的な知識技能態度	26.6	45.0	14.8	10.0	3.7
3.論理的に考える力	22.3	43.9	19.9	10.3	3.7
4.情報活用能力	23.3	43.4	18.7	10.9	3.7
5.主体的に行動する力	19.8	40.4	25.4	10.2	4.2
6.グローバル化に対応した国際感覚	13.2	19.2	33.9	24.2	9.6
7.外国語能力	11.4	18.9	32.2	27.1	10.3
8.コミュニケーション能力	18.4	37.1	24.5	13.3	6.6
9.リーダーシップ	11.7	26.7	36.9	18.2	6.5
10.生涯にわたり自己成長を追求する姿勢	21.7	36.5	26.6	10.3	5.0

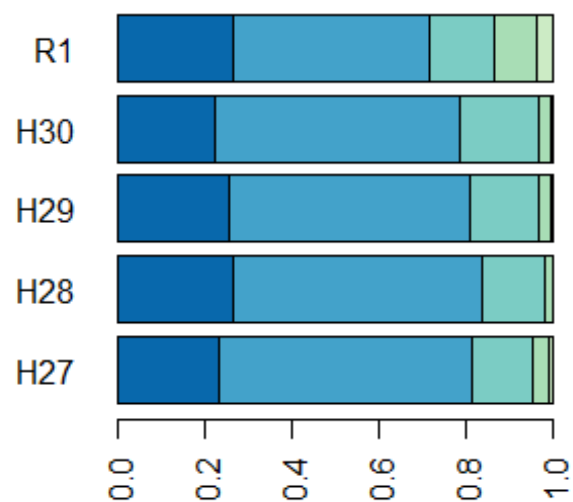


## 経年比較

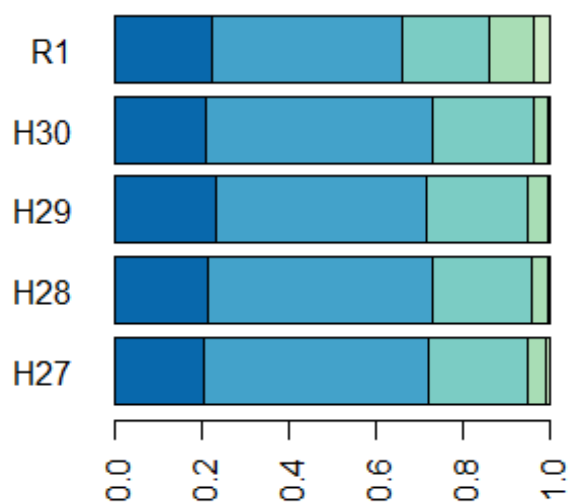
### 1.幅広い教養



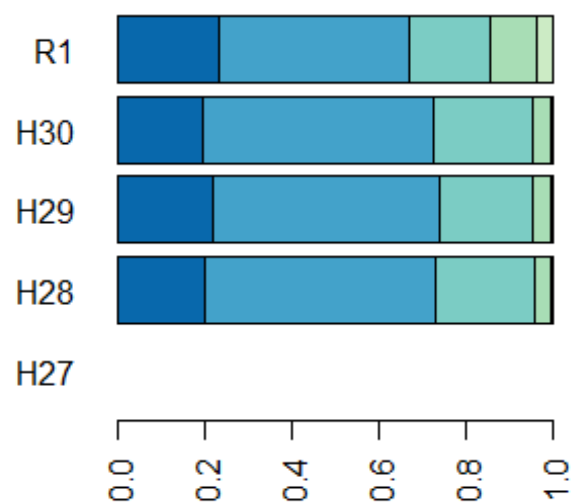
### 2.専門的な知識技能態度



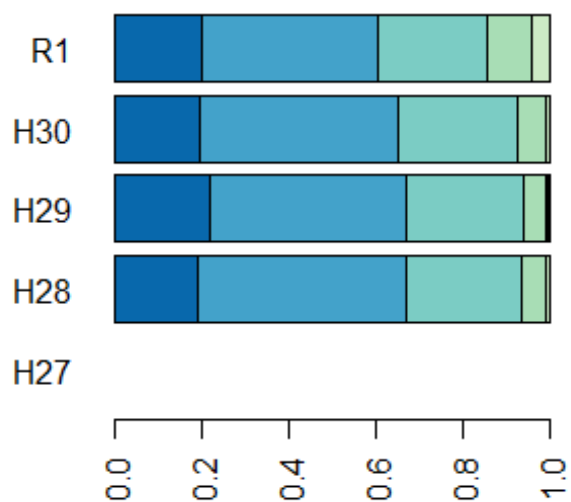
### 3.論理的に考える力



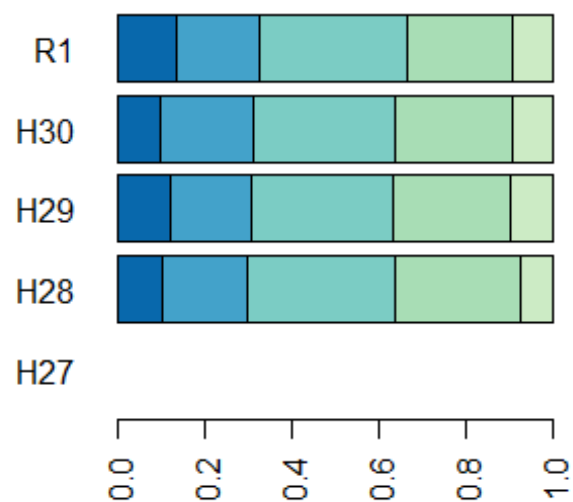
### 4.情報活用能力



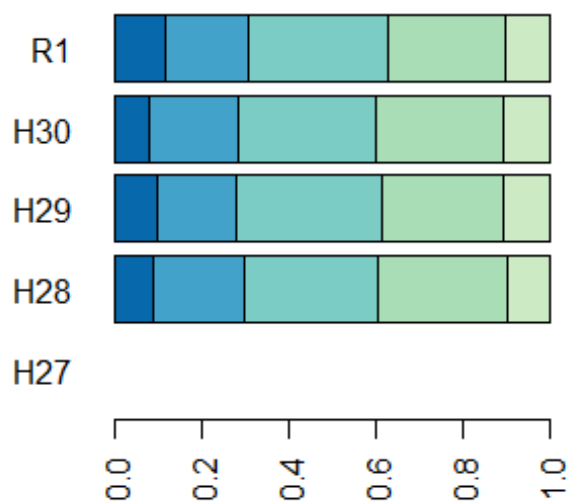
### 5.主体的に行動する力



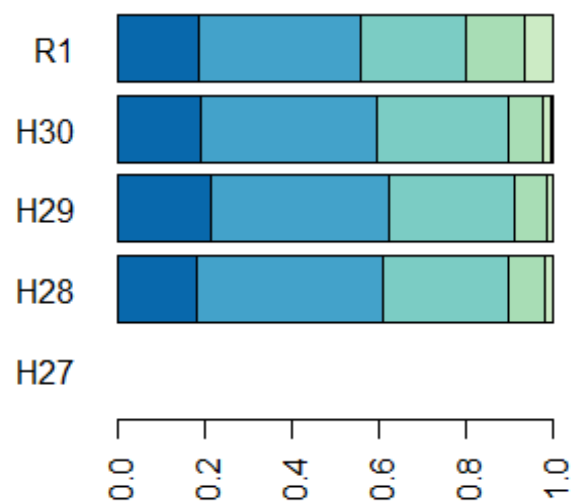
### 6.グローバル化に対応した国際感覚



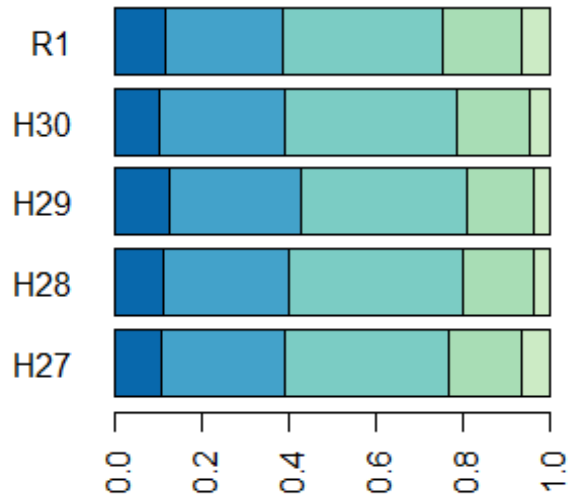
### 7.外国語能力



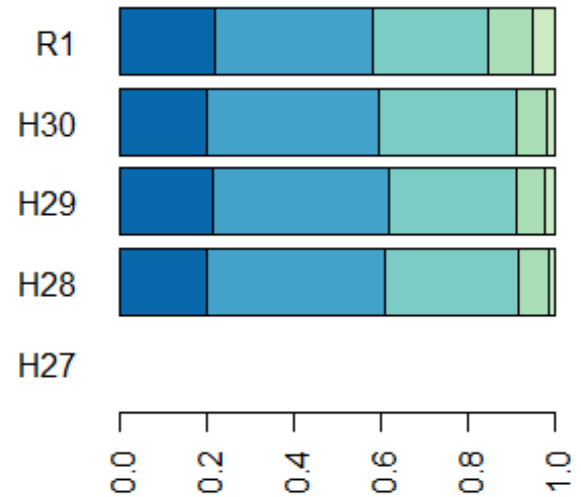
### 8.コミュニケーション能力



## 9.リーダーシップ



## 10.生涯にわたり自己成長を追求する姿勢



## Q2 教育目標の達成に寄与した授業科目・諸活動等

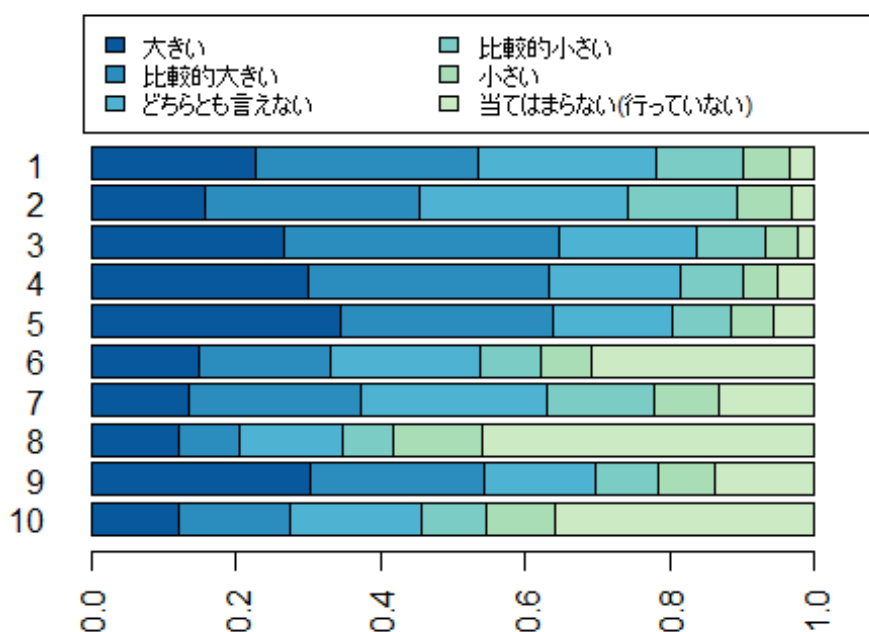
「幅広い分野にわたる教養」などの獲得（教育目標の達成）に対して、授業科目・諸活動がどの程度貢献したかを「大きい」～「小さい」の5段階と「当てはまらない（行っていない）」で卒業生が評価した結果を、教育目標ごとに以下にまとめる。「大きい」「比較的大きい」に着目している。

次ページへ。

## 1 「幅広い分野にわたる教養」の獲得への貢献度

「幅広い分野にわたる教養」への貢献度は、「3.専門(講義)」, 「4.専門(実験・実習・演習)」, 「5.卒業研究・ゼミの指導」が60%を超えている。

	大きい	比較的大きい	どちらとも言えない	比較的小さい	小さい	当てはまらない(行っていない)
1.教養(主題・個別)	22.6	30.8	24.7	11.9	6.5	3.4
2.教養(外国語)	15.8	29.7	28.8	15.0	7.6	3.1
3.専門(講義)	26.7	37.9	19.2	9.6	4.5	2.2
4.専門(実験・実習・演習)	29.9	33.4	18.2	8.6	4.7	5.1
5.卒業研究・ゼミの指導	34.5	29.4	16.5	8.2	5.7	5.7
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	14.9	18.2	20.8	8.3	7.1	30.8
7.図書館・L-cafe 等の利用	13.6	23.6	25.9	14.7	8.9	13.3
8.留学経験・ホームステイ等	12.2	8.3	14.4	6.8	12.4	45.9
9.サークル活動	30.3	24.1	15.3	8.7	7.7	13.9
10.ボランティア活動	12.2	15.2	18.4	8.7	9.5	36.0

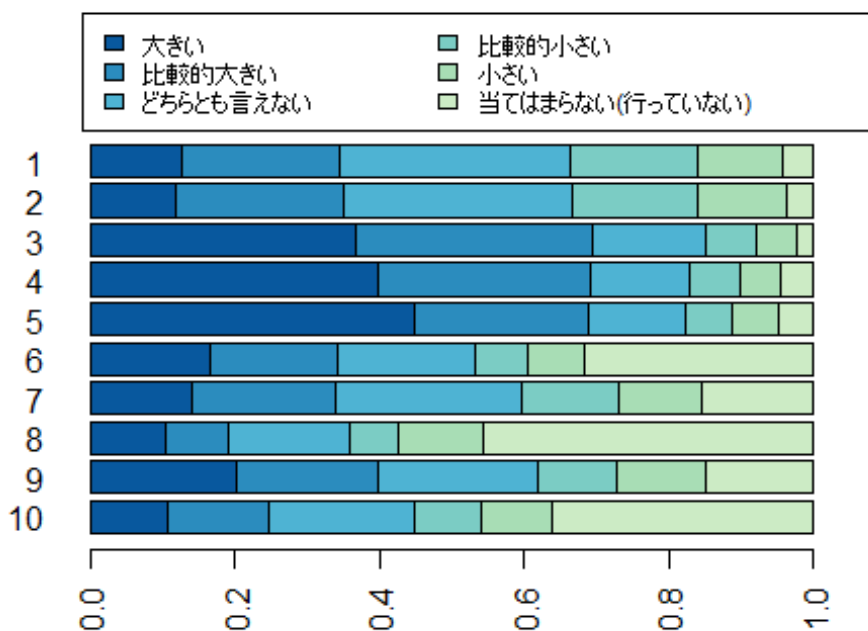




## 2 「専門的な知識・技能・態度」の獲得への貢献度

「専門的な知識・技能・態度」への貢献度は、「3.専門(講義)」，「4.専門(実験・実習・演習)」，「5.卒業研究・ゼミの指導」が65%を超えている。

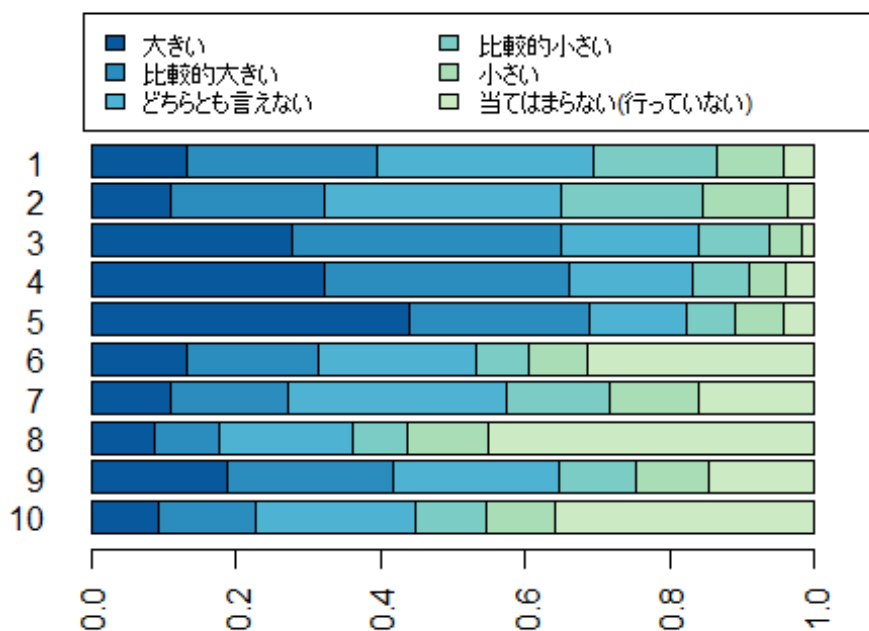
	大きい	比較的大きい	どちらとも言えない	比較的小さい	小さい	当てはまらない(行っていない)
1.教養(主題・個別)	12.8	21.6	31.9	17.6	11.8	4.3
2.教養(外国語)	11.9	23.2	31.5	17.3	12.4	3.6
3.専門(講義)	36.7	32.7	15.6	7.1	5.7	2.2
4.専門(実験・実習・演習)	39.9	29.2	13.9	6.8	5.8	4.5
5.卒業研究・ゼミの指導	44.7	24.2	13.4	6.4	6.5	4.8
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	16.5	17.6	19.1	7.2	7.9	31.7
7.図書館・L-cafe 等の利用	14.1	19.7	25.7	13.5	11.4	15.5
8.留学経験・ホームステイ等	10.5	8.5	16.9	6.7	11.8	45.6
9.サークル活動	20.1	19.7	22.2	10.7	12.4	15.0
10.ボランティア活動	10.8	13.9	20.3	9.2	9.9	36.1



### 3 「物事を論理的に考える力」の獲得への貢献度

「物事を論理的に考える力」への貢献度は、「3.専門(講義)」, 「4.専門(実験・実習・演習)」, 「5.卒業研究・ゼミの指導」が60%を超えている。

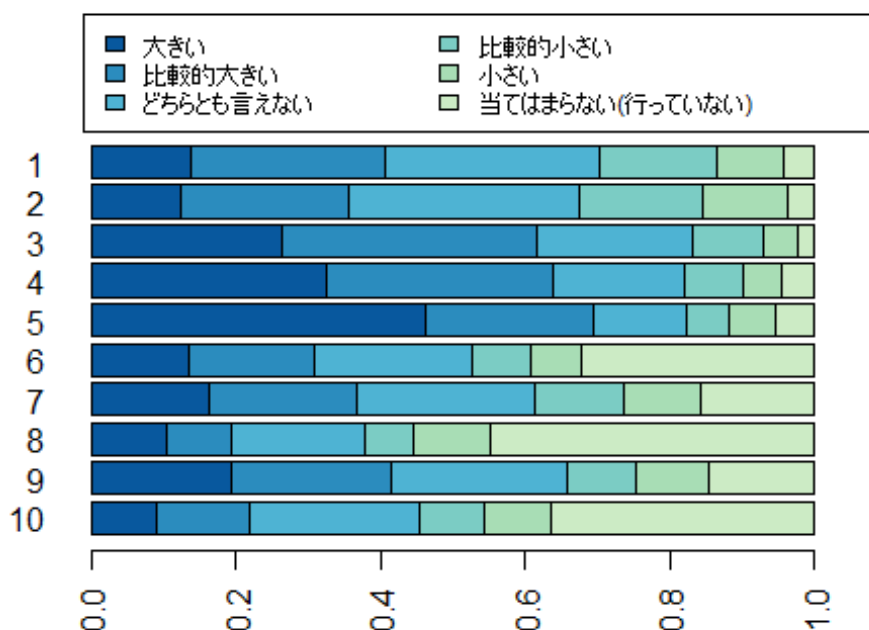
	大きい	比較的大きい	どちらとも言えない	比較的小さい	小さい	当てはまらない(行っていない)
1.教養(主題・個別)	13.3	26.2	30.1	17.0	9.3	4.1
2.教養(外国語)	11.0	21.1	32.8	19.7	11.7	3.7
3.専門(講義)	27.8	37.1	19.2	9.7	4.5	1.7
4.専門(実験・実習・演習)	32.1	33.9	17.1	7.8	5.0	4.0
5.卒業研究・ゼミの指導	44.1	24.9	13.2	6.7	6.7	4.4
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	13.2	18.3	21.6	7.5	7.9	31.5
7.図書館・L-cafe 等の利用	11.1	16.1	30.2	14.2	12.4	16.0
8.留学経験・ホームステイ等	8.7	8.9	18.5	7.5	11.2	45.2
9.サークル活動	18.9	22.9	22.8	10.6	10.2	14.6
10.ボランティア活動	9.4	13.3	22.2	9.8	9.3	36.0



## 4 「情報を収集・分析し効果的に活用する力」の獲得への貢献度

「情報を収集・分析し効果的に活用する力」への貢献度は、「3.専門(講義)」，「4.専門(実験・実習・演習)」，「5.卒業研究・ゼミの指導」が60%を超えている。

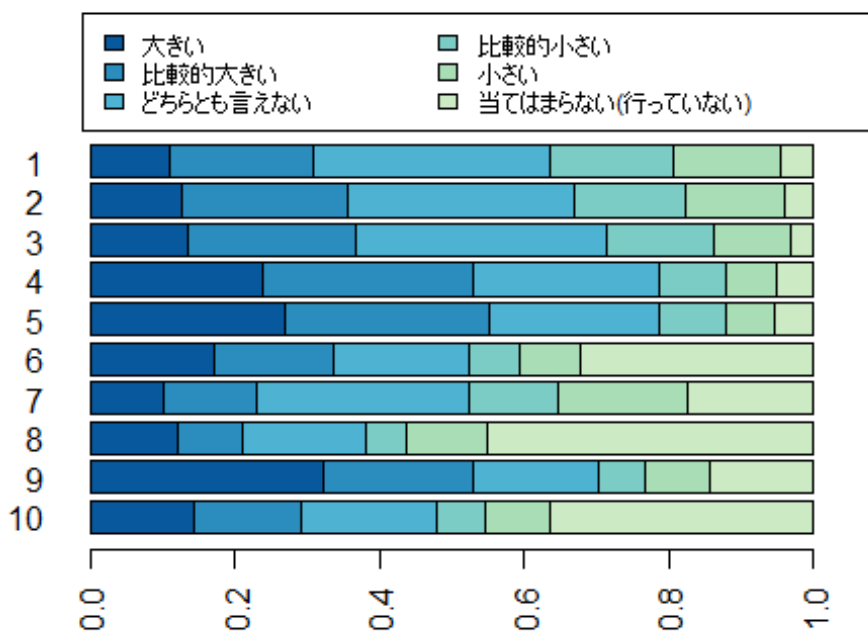
	大きい	比較的大きい	どちらとも言えない	比較的小さい	小さい	当てはまらない(行っていない)
1.教養(主題・個別)	13.8	26.9	29.7	16.0	9.4	4.2
2.教養(外国語)	12.3	23.4	31.8	17.1	11.7	3.7
3.専門(講義)	26.5	35.1	21.7	9.6	4.9	2.3
4.専門(実験・実習・演習)	32.6	31.2	18.2	8.2	5.3	4.5
5.卒業研究・ゼミの指導	46.3	23.3	12.6	6.1	6.3	5.5
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	13.6	17.2	21.8	8.2	7.1	32.1
7.図書館・L-cafe 等の利用	16.4	20.4	24.5	12.5	10.4	15.8
8.留学経験・ホームステイ等	10.4	8.8	18.6	6.7	10.5	45.0
9.サークル活動	19.4	21.9	24.5	9.6	10.1	14.5
10.ボランティア活動	9.1	12.9	23.4	8.9	9.3	36.5



## 5 「主体的行動力・コミュニケーション能力・リーダーシップ」の獲得への貢献度

「主体的行動力・コミュニケーション能力・リーダーシップ」への貢献度は、「4.専門(実験・実習・演習)」，「5.卒業研究・ゼミの指導」が50%を超えているのに加え，「9.サークル活動」が高い値を示している。

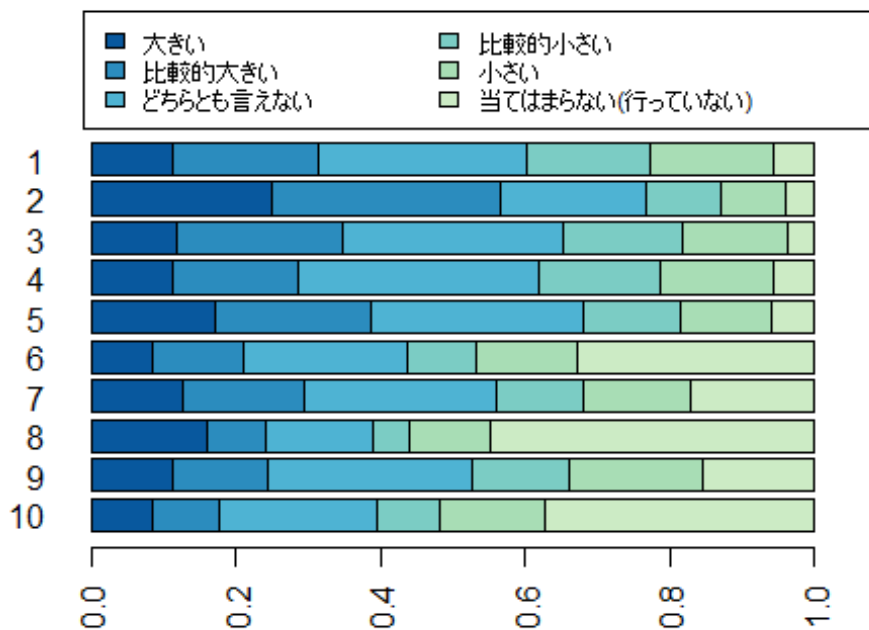
	大きい	比較的大きい	どちらとも言えない	比較的小さい	小さい	当てはまらない(行っていない)
1.教養(主題・個別)	11.0	19.7	32.9	17.1	14.8	4.5
2.教養(外国語)	12.7	22.9	31.4	15.4	13.7	3.9
3.専門(講義)	13.5	23.2	34.8	14.6	10.8	3.1
4.専門(実験・実習・演習)	23.8	29.2	25.5	9.3	7.1	5.0
5.卒業研究・ゼミの指導	27.1	28.0	23.6	9.2	6.6	5.5
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	17.1	16.6	18.7	7.1	8.2	32.4
7.図書館・L-cafe 等の利用	10.1	13.0	29.4	12.3	17.7	17.5
8.留学経験・ホームステイ等	12.0	9.0	17.0	5.6	11.3	45.1
9.サークル活動	32.3	20.8	17.1	6.6	8.9	14.3
10.ボランティア活動	14.3	14.9	18.8	6.7	8.9	36.4



## 6 「国際感覚・外国語能力」の獲得への貢献度

「2.教養(外国語)が50%を超えている。

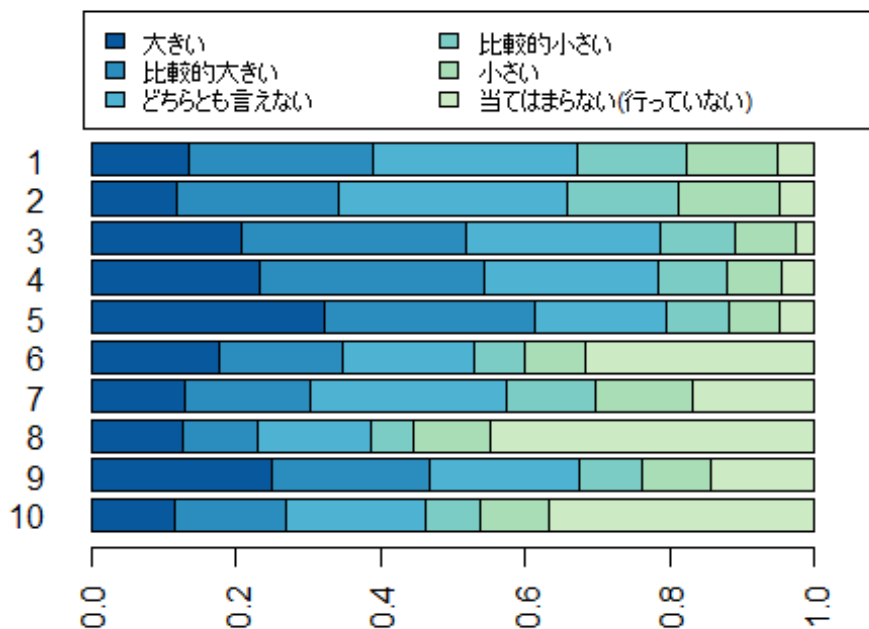
	大きい	比較的大きい	どちらとも言えない	比較的小さい	小さい	当てはまらない(行っていない)
1.教養(主題・個別)	11.3	20.1	28.8	17.1	17.1	5.5
2.教養(外国語)	25.0	31.5	20.3	10.2	9.1	3.9
3.専門(講義)	11.7	22.9	30.8	16.4	14.5	3.7
4.専門(実験・実習・演習)	11.3	17.4	33.2	16.9	15.5	5.7
5.卒業研究・ゼミの指導	17.1	21.6	29.3	13.4	12.8	5.8
6.インターンシップ・実践型 社会連携教育	8.5	12.5	22.8	9.5	13.9	32.9
7.図書館・L-cafe 等の利用	12.7	16.7	26.6	12.0	14.8	17.1
8.留学経験・ホームステイ等	16.0	8.2	14.8	5.0	11.3	44.9
9.サークル活動	11.3	13.3	28.2	13.4	18.4	15.4
10.ボランティア活動	8.4	9.2	21.8	8.9	14.5	37.1



## 7 「生涯に亘り自己成長を追求する姿勢」の獲得への貢献度

1 から 5 の講義関連が高く、次いで 9 も高い。

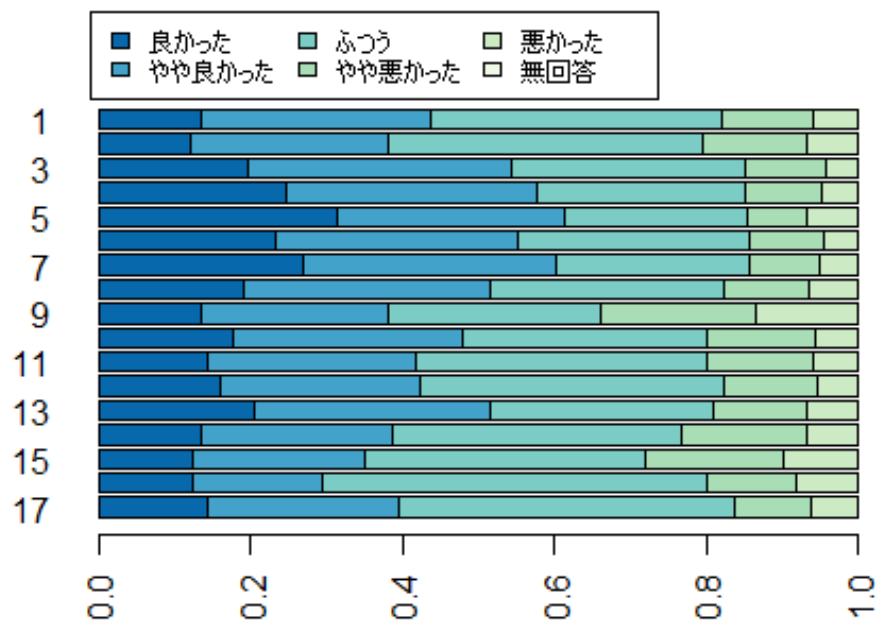
	大きい	比較的大きい	どちらとも言えない	比較的小さい	小さい	当てはまらない(行っていない)
1.教養(主題・個別)	13.5	25.5	28.3	15.0	12.7	5.0
2.教養(外国語)	11.8	22.4	31.5	15.5	14.1	4.7
3.専門(講義)	20.8	31.1	26.7	10.4	8.5	2.5
4.専門(実験・実習・演習)	23.4	30.8	24.3	9.4	7.6	4.5
5.卒業研究・ゼミの指導	32.3	29.0	18.2	8.6	7.2	4.7
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	17.8	16.9	18.3	7.0	8.4	31.6
7.図書館・L-cafe 等の利用	12.9	17.3	27.1	12.4	13.4	16.8
8.留学経験・ホームステイ等	12.6	10.5	15.6	5.8	10.7	44.8
9.サークル活動	25.0	21.9	20.7	8.6	9.6	14.3
10.ボランティア活動	11.6	15.2	19.5	7.5	9.6	36.6



### Q3 大学の個々の領域についての満足度

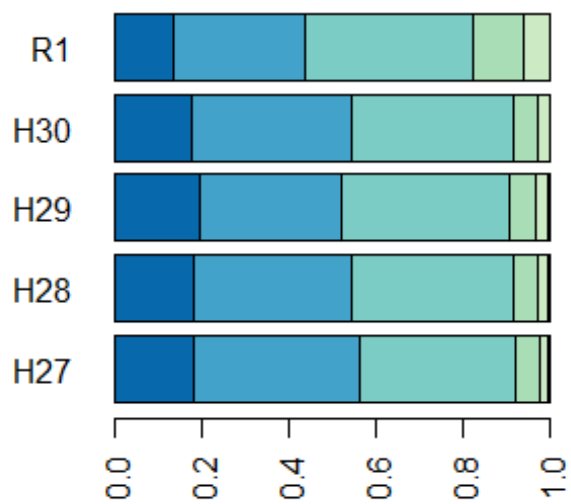
授業科目群や教育設備・機器などの大学の個々の領域についての評価（満足度）をまとめた結果を以下に示す。卒業研究やゼミ，図書館，専門教育科目についての項目は満足度が高い一方で，教養教育科目についてはこれらに比べて満足度が低い結果となった。「16. 留学制度」は良いと答えている割合が一番低い。また，「9. 無線 LAN の充実」や「15. 事務（教務）サービス」において，他の項目に比べ「やや悪かった」「悪かった」が多くなっていることから，これらの原因について調査を行い，改善に向けた方策を検討する必要がある。

	良かつ た	やや良かつ た	ふつ う	やや悪かつ た	悪かつ た
1.教養(主題・個別)	13.5	30.2	38.3	12.0	6.0
2.教養(外国語)	12.2	26.1	41.2	13.9	6.7
3.専門(講義)	19.7	34.8	30.8	10.6	4.2
4.専門(実験・実習・演習)	24.6	33.0	27.4	10.3	4.7
5.卒業研究・ゼミの指導	31.3	30.2	24.0	7.7	6.8
6.図書館(図書雑誌)の充実度	23.2	31.8	30.5	9.8	4.6
7.図書館利用のしやすさ	27.1	33.3	25.2	9.3	5.1
8.IT 機器の充実度	19.2	32.4	30.8	11.2	6.5
9.無線 LAN の充実度	13.4	24.8	27.8	20.7	13.4
10.講義室の環境	17.6	30.3	32.2	14.5	5.5
11.講義室 AV 機器の充実度	14.2	27.6	38.2	14.1	5.8
12.授業用実験室の設備の充実度	16.1	26.4	39.7	12.4	5.5
13.自習スペースの利用のしやすさ	20.4	31.1	29.3	12.5	6.6
14.シラバス・学生便覧等	13.4	25.2	38.2	16.4	6.9
15.事務サービス	12.4	22.8	37.0	18.1	9.8
16.留学制度	12.4	17.1	50.7	11.7	8.2
17.学生生活・キャリア支援	14.4	25.2	44.1	10.0	6.3

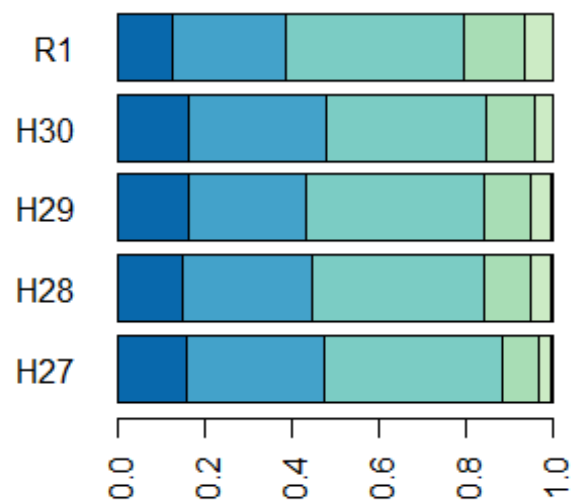


## 経年比較

### 1.教養(主題・個別)

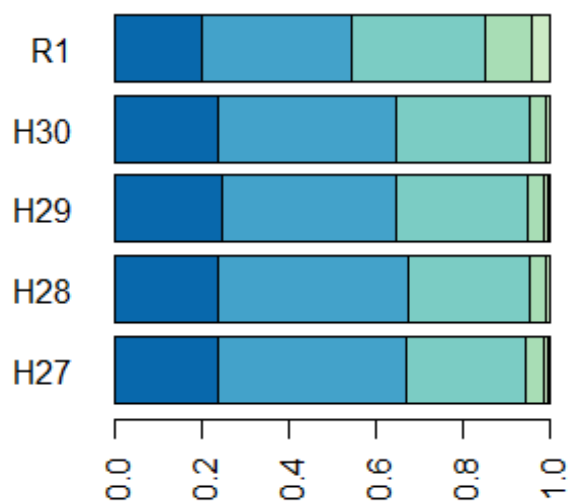


### 2.教養(外国語)

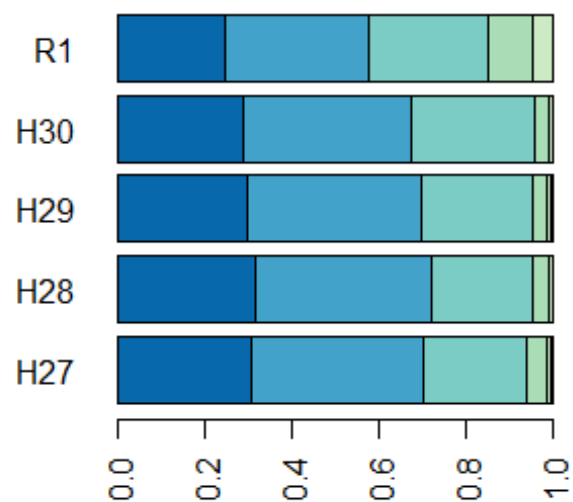




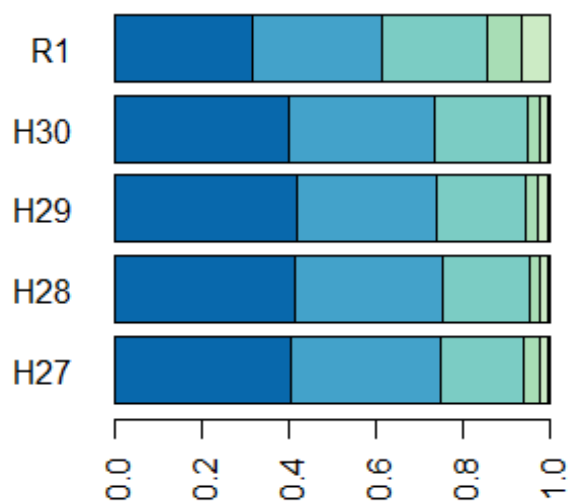
### 3.専門(講義)



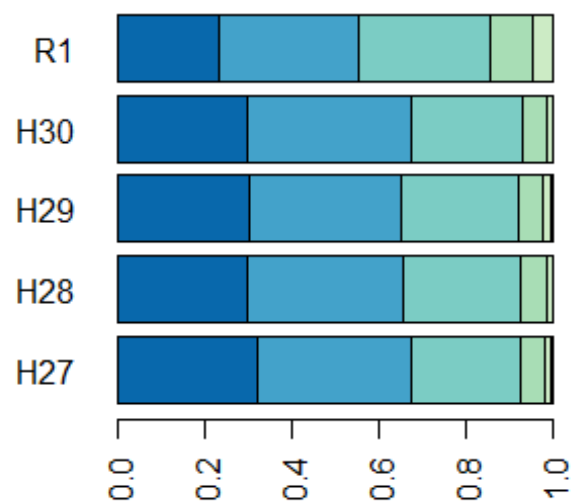
### 4.専門(実験・実習・演習)



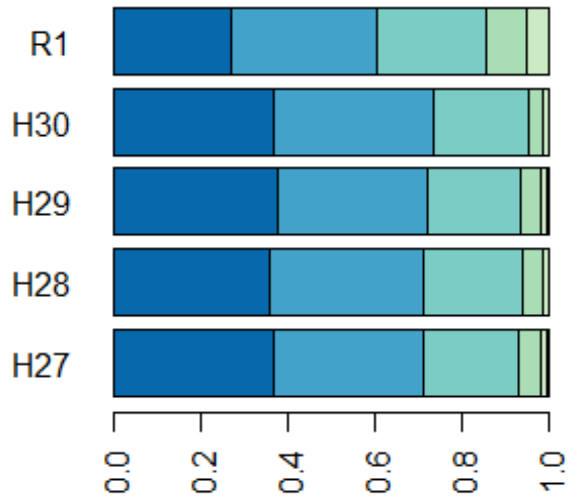
### 5.卒業研究・ゼミの指導



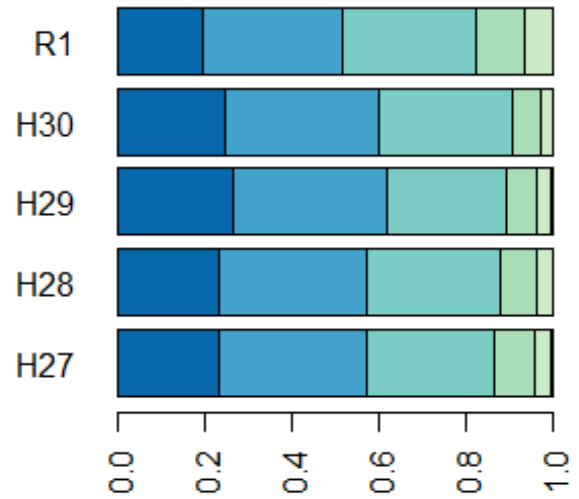
### 6.図書館(図書雑誌)の充実度



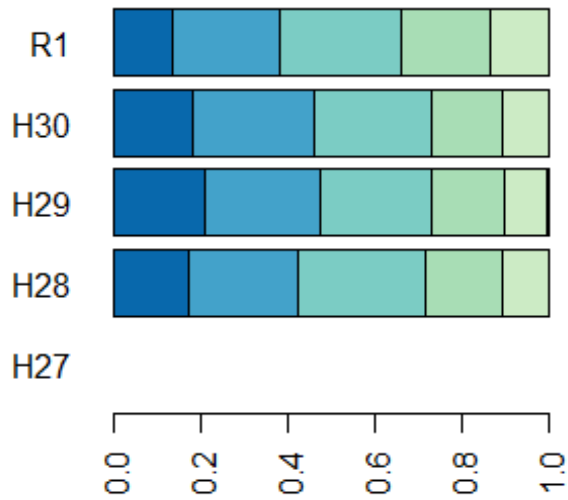
### 7.図書館利用のしやすさ



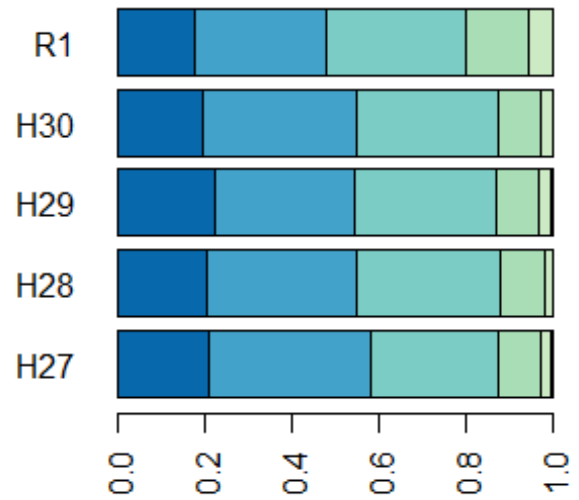
### 8.IT機器の充実度



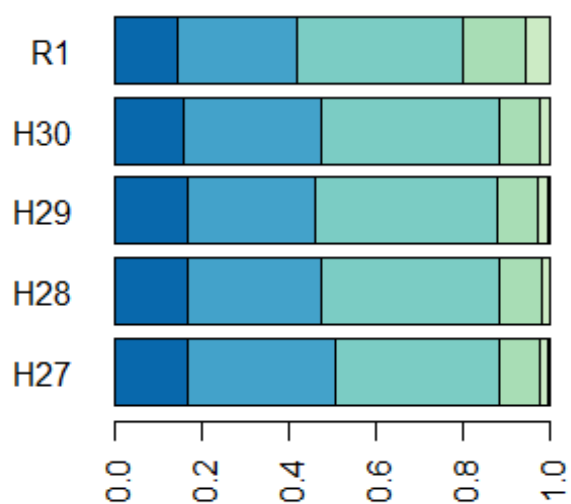
### 9.無線LANの充実度



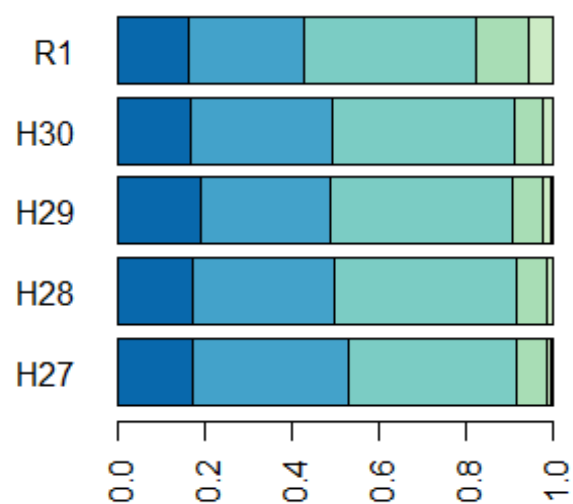
### 10.講義室の環境



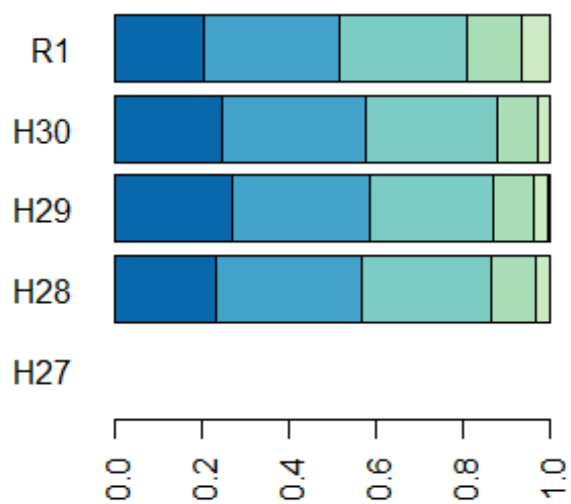
### 11. 講義室AV機器の充実度



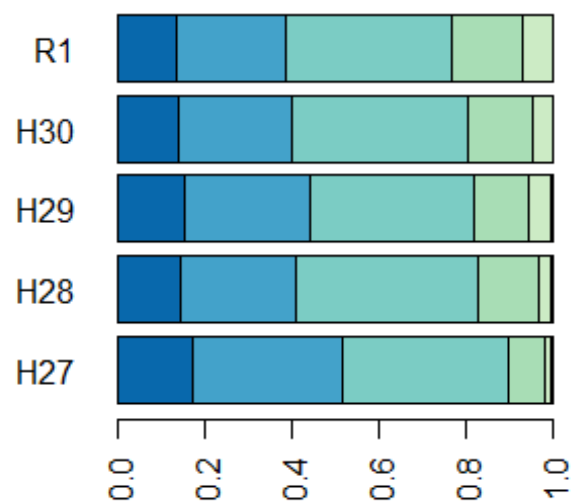
### 12. 授業用実験室の設備の充実度



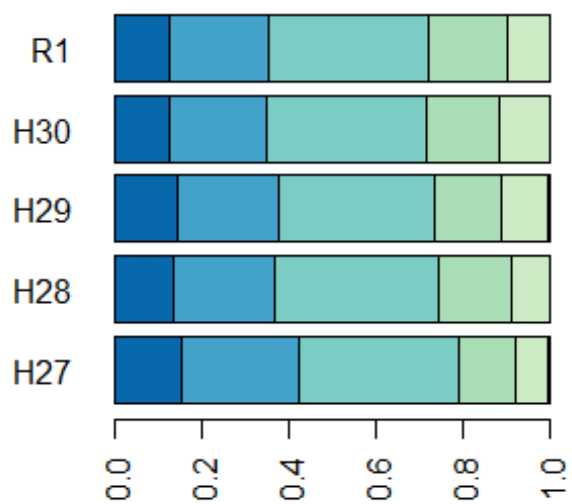
### 13. 自習スペースの利用のしやすさ



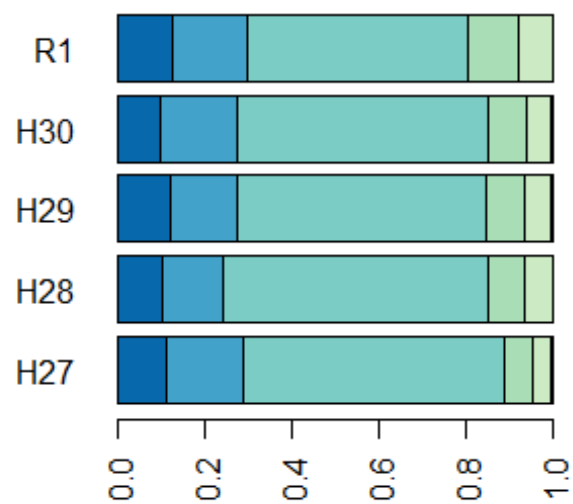
### 14. シラバス・学生便覧等



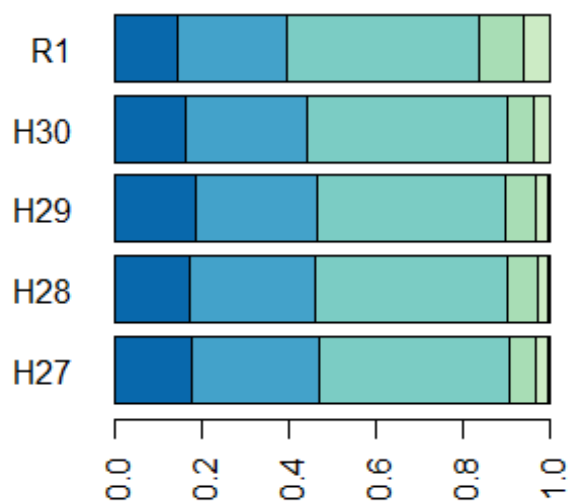
### 15.事務サービス



### 16.留学制度



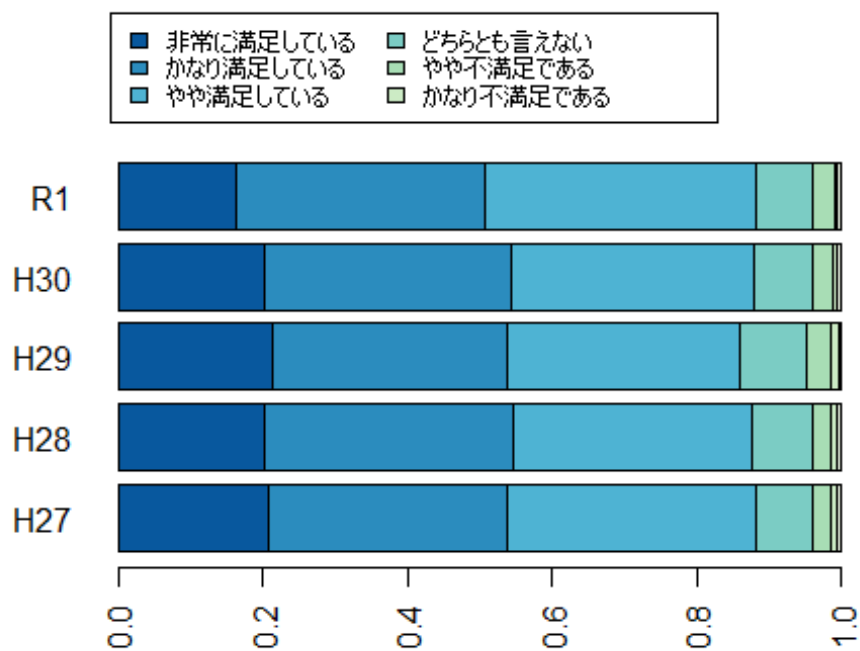
### 17.学生生活・キャリア支援



## Q4 大学教育全般についての満足度

「非常に満足している」、「かなり満足している」および「やや満足している」の3項目を合わせた割合は、85%を超え高い値を示している。

	非常に満足 している	かなり満足 している	やや満足 している	どちらと も言えな い	やや不満 足である	かなり不 満足であ る	非常に不 満足であ る
R1	16.4	34.5	37.5	7.7	2.9	0.3	0.7
H30	20.2	34.2	33.5	8.2	2.6	0.7	0.5
H29	21.5	32.3	32.3	9.3	3.4	0.9	0.4
H28	20.3	34.3	33.2	8.2	2.6	0.9	0.5
H27	20.8	32.9	34.6	7.8	2.5	0.7	0.7



### 3 まとめと提言

平成 20 年度から令和元年度までの 11 年間に渡り調査を継続し、今回は、直近の 5 年間（平成 27 年度から令和元年度）についてまとめた。岡山大学への満足度、個々の領域への満足度、知識・技能の獲得度はおおむね高い割合で安定している。但し、知識・技能の獲得度のなかで「外国語能力」「国際感覚」「リーダーシップ」の獲得度は他の技能と比較するとまだ低いままである。大学の個々の領域についての満足度については、「留学制度」がわずかに増加傾向であるのに対して、年々満足度が低下している項目もあり、これらの項目については原因を調査し、問題があれば対策を考える必要もある。ただし今年度は、回収方法を **moodle** に変更したことにより、他の年度より回収率が低い。回収率の改善も必要であると考えます。

集計・分析担当：飯塚誠也（高等教育開発推進センター）